

駐屯地警備システム電源工事

業務隊長	印	管理科長	印	班長	印	施設管理 専門官	印	工事企画	印	管 理	印	設 計 者	印
作 名	駐屯地警備システム電源工事												
図 面	表 紙												
縮 尺	1/7												
												作成年月日	7. 6 . 16
玖 珠 駐 屯 地 業 務 隊													

仕様書

1 件名
駐屯地警備システム電源工事

2 場所
大分県玖珠郡玖珠町大字帆足2494番地 玖珠駐屯地

3 概要
(1) 駐屯地内に新設する警備用システムの電源工事を行う。(①1号柱、②九十九号柱、③E-2号柱、④N-5号柱)

4 一般事項
(1) 本工事は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)」本工事仕様書、図面、メーカー一紙付説明書に基づき施工すること。

(2) 本工事に關して仕様書・図面に明記なき事項であっても、技術上当然実施すべき事項については請負者の負担において実施すること。

(3) 本工事に際して、疑義が生じた場合には監督官と協議のうえ施工すること。

(4) 写真は作業前・各工程・完了後・使用材料及び監督官の指示する箇所を状況・目的が明確に判断できるように撮影し、工事用アルバムに整理して1部提出すること。

(5) 請負者の駐屯地の出入り及び行動範囲については監督官の指示に従い、それ以外の区域に入らないこと。

(6) 安全管理には万全を期すること。万一、障害が生じた場合は請負者の責任において処置すること。

(7) 施工に際しては、既設施設の保護には十分注意し、施工範囲外に損傷を与えた場合は、速やかに監督官に報告するとともに請負者の責任において修復すること。

(8) 本工事により発生した発火材(金属屑類)は、駐屯地指定の発生材調査と共に監督官に引継ぎ、監督官の指示する場所に集積するものとする。また、金属屑類以外の発生材は請負業者の負担において適正に処分し、マニフェスト取票の写しを提出すること。

(9) 請負業者は、請負契約後速やかに下記書類各1部を監督官へ提出するものとする。

計画工程表、現場代理人等通知書、着工届、手元閉鎖発覚、漏電遮断器承認図及びその他監督官が指示した書類

(10) 請負業者は、施工完了後速やかに下記書類各1部を工期内に監督官へ提出するものとする。

完成届、実施工程表、工事写真、出荷証明書、発生材調査及びその他監督官が指示した書類

(11) 完成検査は、工事完了及びすべての書類提出をもって工期内に実施するものとする。

(12) 本設計図書に記載された寸法は標準寸法であり、施工に際しては、原寸等を確認し施工する。

5 特記事項

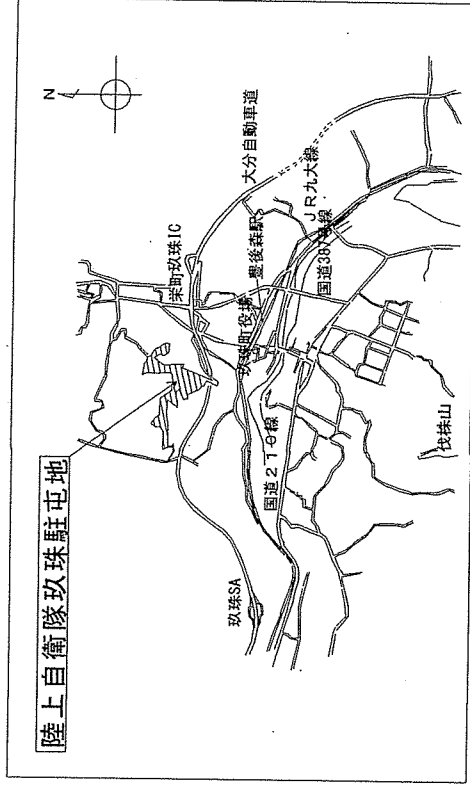
(1) 本工事に使用する資材はすべて新品とし、監督官の検査を受け合格した物を使用すること。

(2) 本工事における停電作業は、業務に支障のない土日等の休日に行う事とする。

(3) 工事終了後、絶縁抵抗試験、接地抵抗測定を行い試験結果報告書を監督官に提出する。

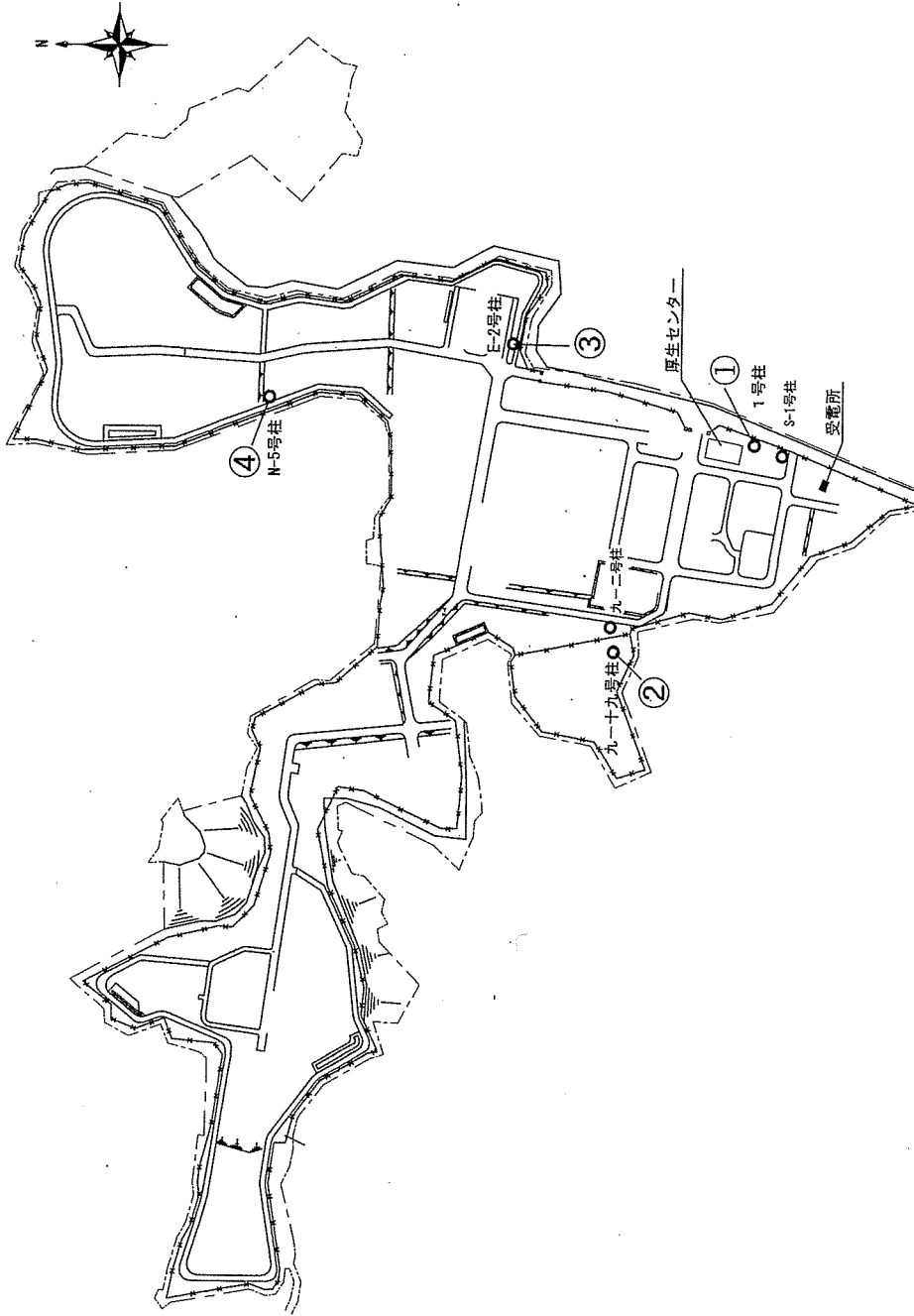
(4) 本工事は原則として駐屯地の用水使用はできない。やむを得ず使用する場合は、仮設メーターを設置し使用料を徴収する。また、作業に必要な電源は請負業者で準備するものとする。

- (5) 本工事に際しては、安全管理及び火災予防に留意し、指定した場所以外での喫煙を禁止する。
- (6) その他不明な点は監督官の指示を受けること。

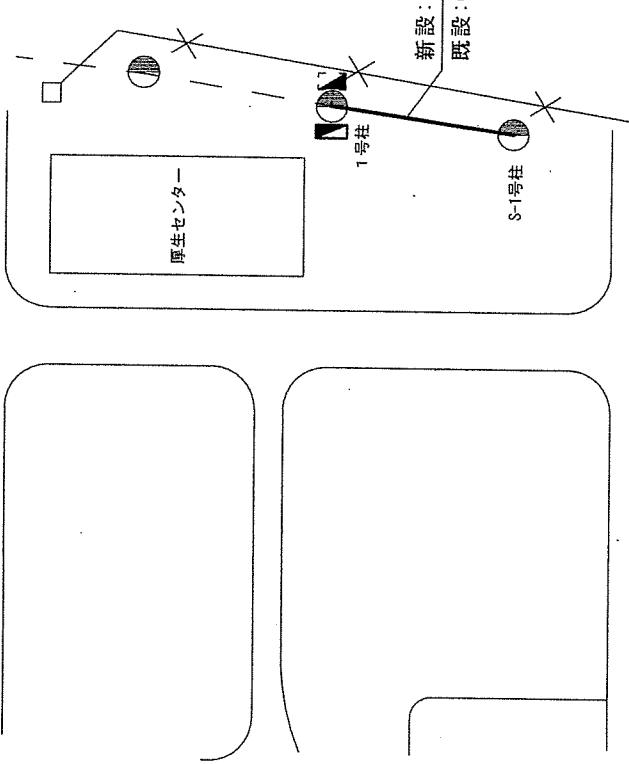


案内図 S=1/50000

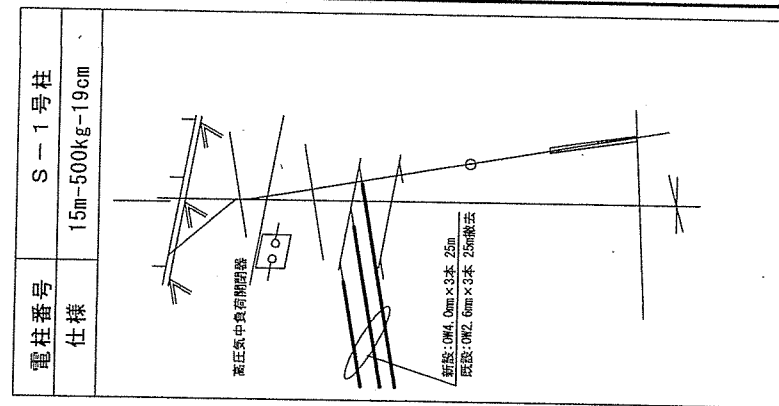
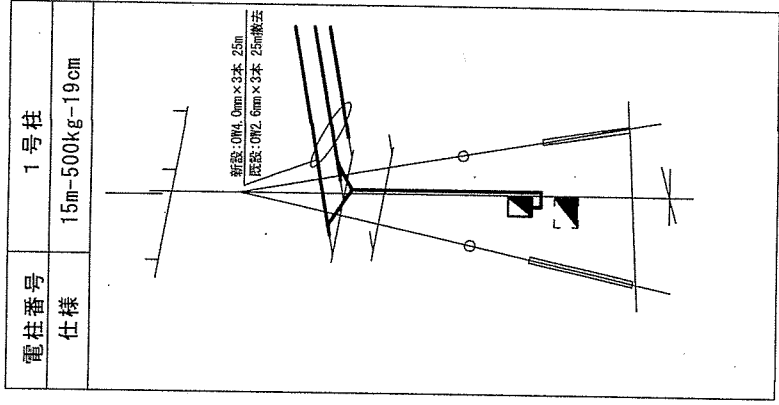
件名	駐屯地警備システム電源工事		
図名	仕様書・案内図	縮尺	—
図面枚数	2 / 7	作成	7.6.16
玖珠駐屯地業務隊			



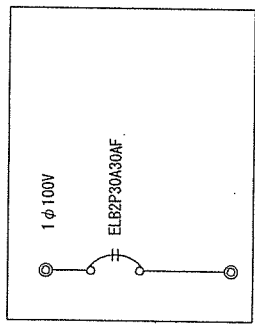
件名	駐屯地警備システム電源工事		
図名	配置図	縮尺	図示
図面枚数	3	7	作成 7.6.16
玖珠駐屯地地業務隊			



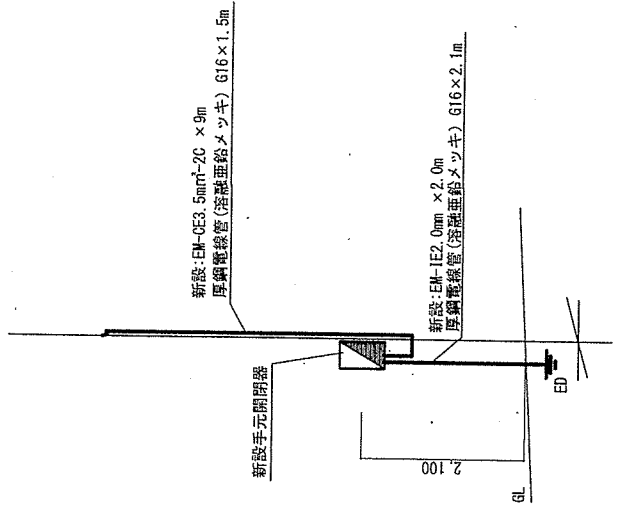
1号柱周辺平面図



新設手元閉閉器 × 1個



閉閉器箱：屋外用露出型、SUS304型（片開きハンドル形式）
基準寸法 200×300×120 細部は、メーカー仕様による。
塗装（2.5V9/1）



既設電柱：1号柱

撤去

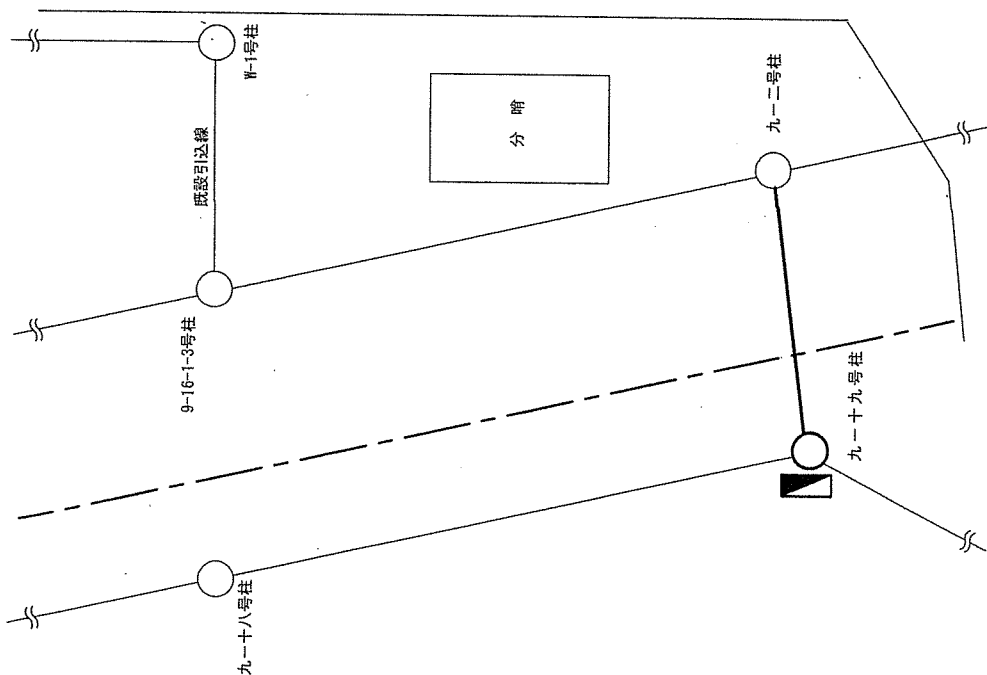
品名	規格	数量	備考
屋外用ビニル地線電線	OW2.6mm×3本	2.5m	S-1号柱-1号柱

更新

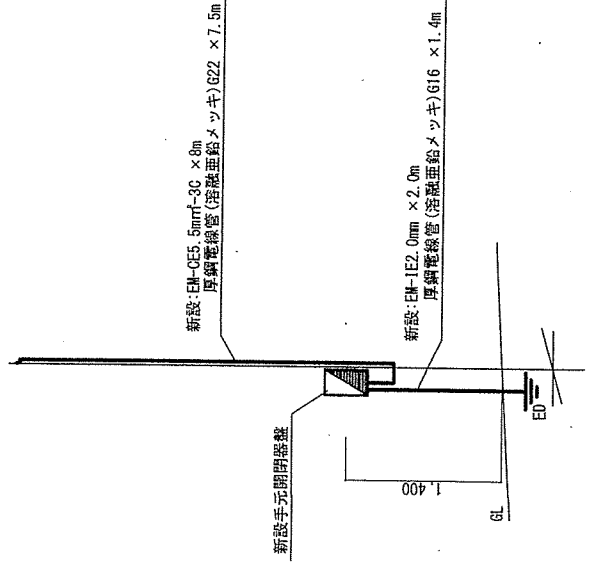
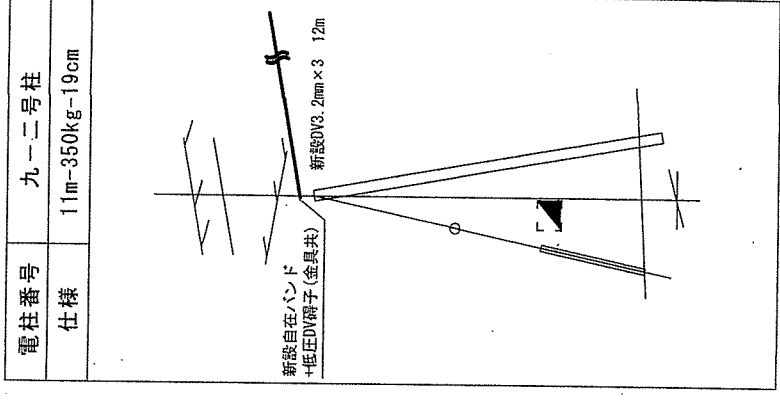
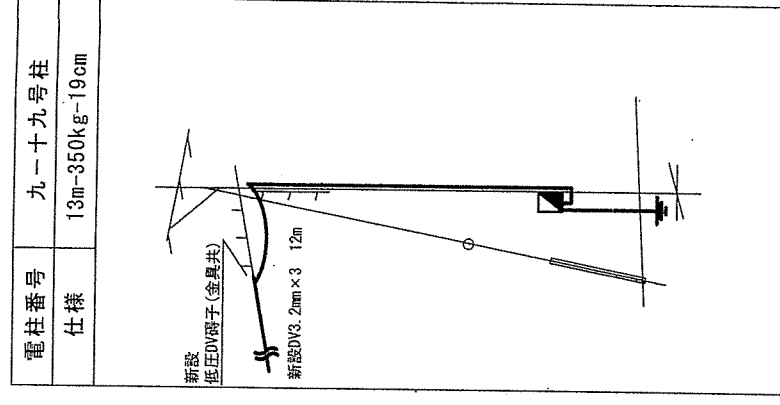
品名	規格	数量	備考
屋外用ビニル地線電線	OW4.0mm×3本	2.5m	S-1号柱-1号柱

件名		駐屯地警備システム電源工事	
図名	S-1~1号柱間詳細図	縮尺	図示
図面枚数	4/7	作成	7.6.16

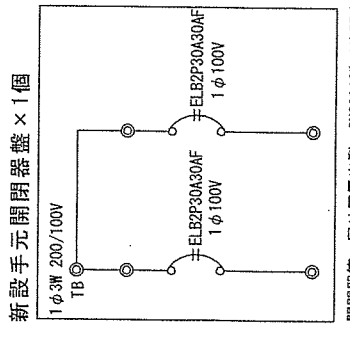
玖珠駐屯地地業務隊



九一十九号柱周辺平面図

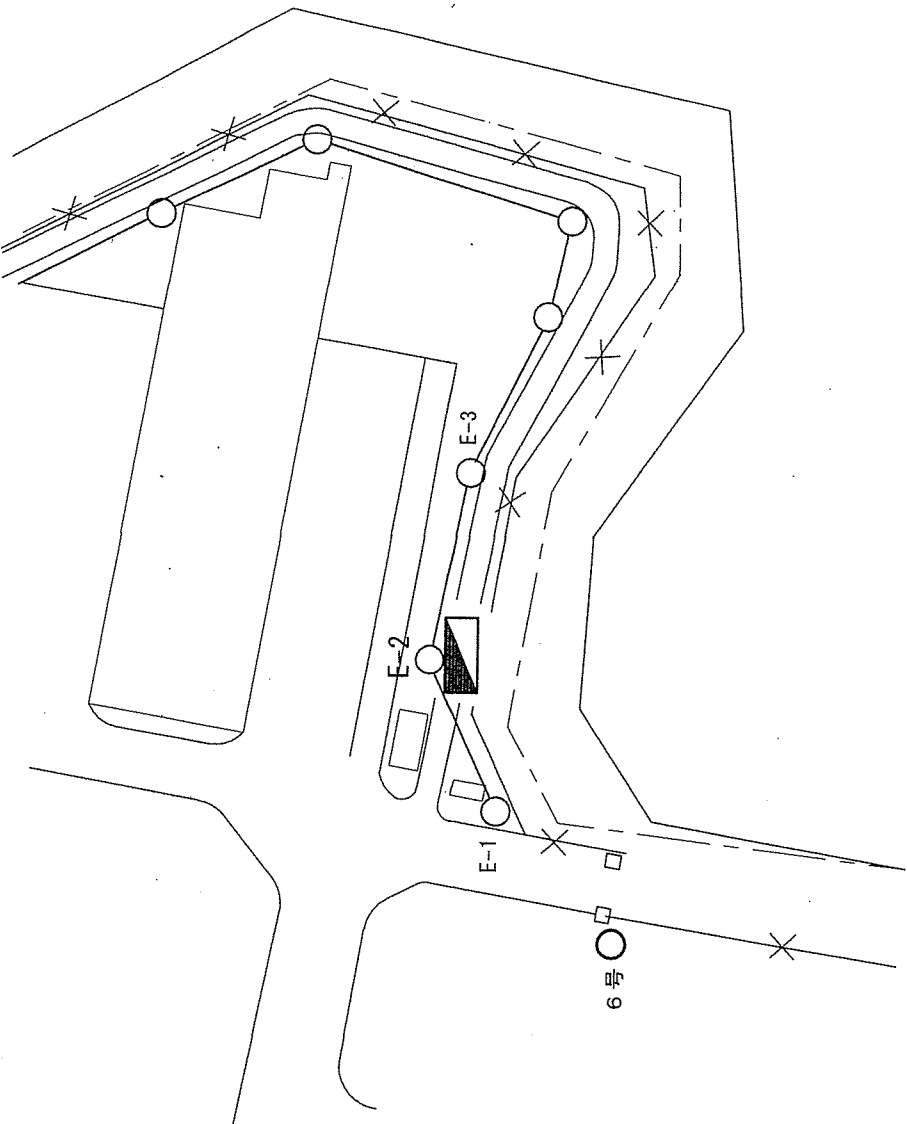


既設電柱:九一十九号柱



開閉器箱: 屋外用露型、SUS304製 (片開きハンドル形式)
 基準寸法 400×500×120 細部は、メーカー仕様による。
 塗装 (2.5Y9/1)

件名	駐屯地警備システム電源工事		
図名	九一十九号柱設置詳細図	縮尺	—
図面枚数	5	7	作成 7.6.16
玖珠駐屯地地業務隊			



E-2号柱周辺平面図

結線

既設引込線
E-1号柱へ

既設: CE3.5mm²-2C

新設: EM-CE3.5mm²-2C × 6m
厚銅電線管 (溶融亜鉛メッキ) G16 × 2m

新設手元開閉器盤

新設: EM-IE2.0mm² × 2.0m
厚銅電線管 (溶融亜鉛メッキ) G16 × 1.5m

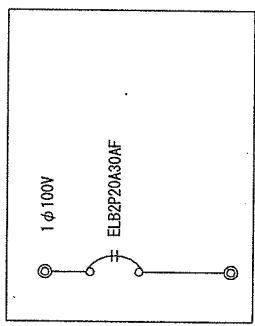
1,500

GL

ED

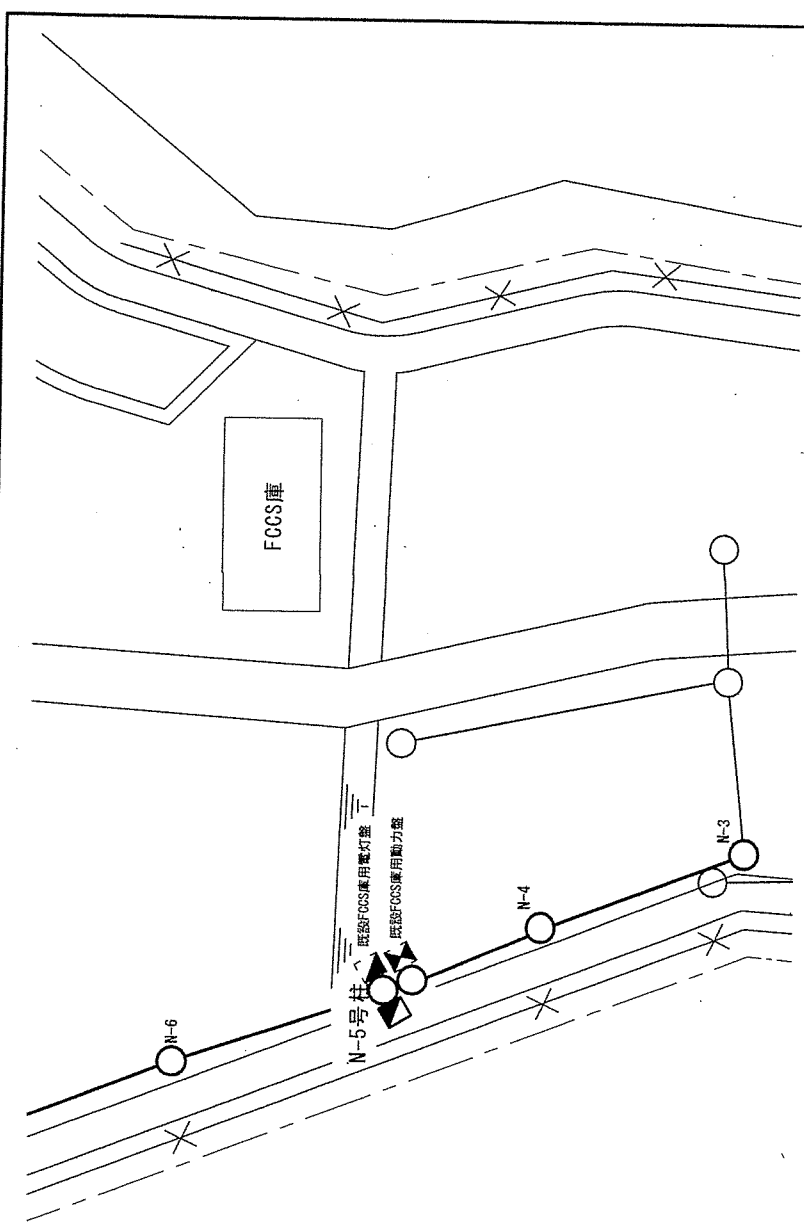
既設電柱: E-2号柱

新設手元開閉器盤 × 1個

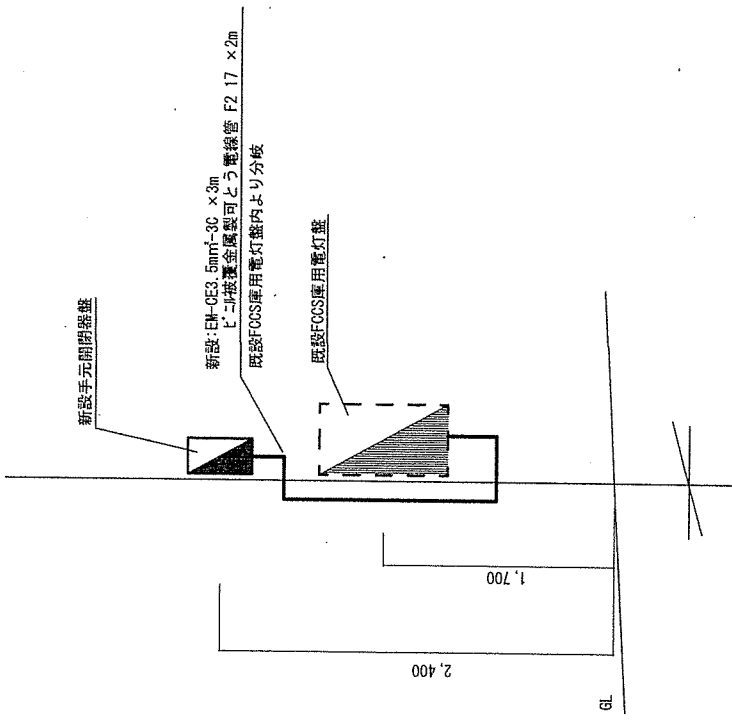


開閉器箱: 屋外用露型、SUS304製 (片開きハンドル形式)
基準寸法 200×300×120 細部は、メーカー仕様による。
塗装 (2.519/1)

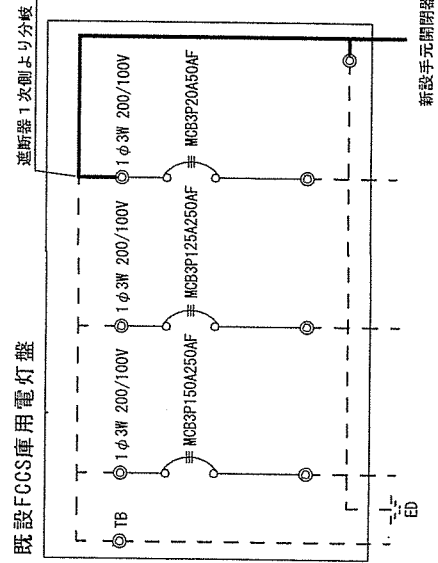
件名	駐屯地警備システム電源工事		
図名	E-2号柱設置詳細図	縮尺	—
図面枚数	6	作成	7.6.16
玖珠駐屯地地業務隊			



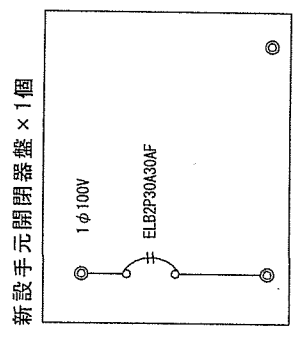
N-5号柱周辺平面図



既設電柱: N-5号柱



既設FCCS庫用電灯盤



新設手元開閉器盤 × 1個

開閉器箱: 屋外用露外型、SUS304製 (片開きハンドル形式)
基準寸法 200×300×120 細部は、メーカー仕様による。
塗装 (2.5Y9/1)

件名	駐屯地警備システム電源工事		
図名	N-5号柱設置詳細図	縮尺	—
図面枚数	7	作	成
	7	7	7.6.16